

感謝の心をこめて

Challenge & Smile



平成26年11月28日

No. 14-242

株式会社 いよぎん地域経済研究センター

**愛媛県内民間企業の冬季ボーナス支給見込みアンケート結果のお知らせ
～冬のボーナスはほぼ横ばい～**

株式会社いよぎん地域経済研究センター（略称IRC、社長 山崎 正人）では、このたび別紙のとおり、愛媛県内民間企業の冬季ボーナス支給見込みアンケート結果を取りまとめましたので、お知らせいたします。

以上

私たちはチャレンジします。みなさまの笑顔のために。

NEWS RELEASE

株式会社 伊予銀行 愛媛県松山市南堀端町1番地 〒790-8514 TEL(089) 941-1141

冬のボーナスはほぼ横ばい

— 2014年冬季 県内民間企業ボーナス支給見込みアンケート結果 —

1. この冬の県内民間企業の従業員1人当たりボーナス支給見込み額は前年を0.4%下回る40万7千円となった。
2. 県内民間企業の支給見込み総額は、1人当たり支給見込み額が前年比0.4%減となったものの、支給対象人員が増加したため、前年比横ばいの約1,226億円となった。
3. 1人当たり支給見込み額の部門別の前年比増減率をみると、製造業は前年比1.9%増となったものの、非製造業は同1.0%減となった。

わが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費をはじめとして一部に弱さが残るなか、続いていた緩やかな回復に足踏みが見られています。

一方、県内経済は、雇用情勢の改善の動きが続いているものの、賃上げが物価上昇に追いつかず、所得の伸び悩みから個人消費は低調な動きが続いており、弱さも見られます。

こうしたなか、弊社では、今冬の県内民間企業のボーナス支給動向を把握するため、10月下旬にアンケートを実施しました。この度その結果がまとまりましたので、ご報告します。

調査要領	調査対象	愛媛県内に事業所を置く民間企業	777社
	調査方法	郵送によるアンケート方式	
	調査時期	2014年10月下旬	
	回答状況	有効回答企業数	323社
		有効回答率	41.6%

1 県内民間企業従業員 1 人当たり支給見込み額
～40 万 7 千円、前年比 0.4%減少～

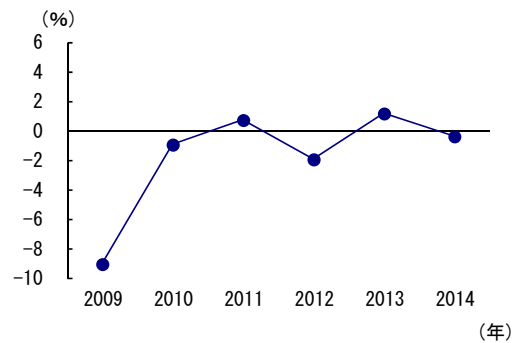
アンケート結果および経済センサスに基づき、県内民間企業の従業員 1 人当たりボーナス支給見込み額（税込み、以下同じ）を推計した結果、**前年比 0.4%減の 40 万 7 千円**となった。

なお、全国の民間企業の従業員 1 人当たりボーナス支給予想額は、三菱UFJリサーチ & コンサルティングでは前年比 2.8%増の 37 万 7 千円、第一生命経済研究所では同 1.9%増の 37 万 4 千円、みずほ総合研究所では同 2.2%増の 37 万 5 千円となっている。

図表－1 県内民間企業冬のボーナス従業員 1 人当たり支給見込み額前年比増減率の推移
(アンケート回答企業、修正後)

(単位：%)

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014
前年比	▲ 9.1	▲ 0.9	0.7	▲ 1.9	1.2	▲ 0.4



2 県内民間企業の支給見込み総額
～約 1,226 億円、前年比横ばい～

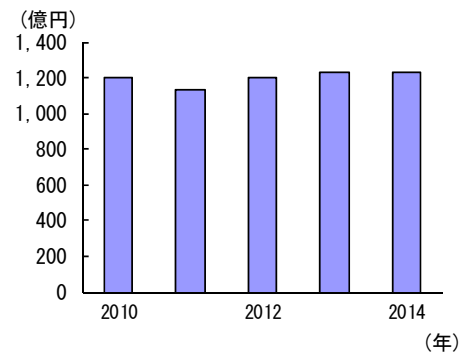
アンケート結果および毎月勤労統計調査等に基づき、県内民間企業のボーナス支給見込み総額を推計すると、1 人当たり支給見込み額は前年比 0.4%減となったものの、支給対象人員が 0.4%増加したため、**前年比横ばいの約 1,226 億円**となった。

図表－2 県内民間企業冬のボーナス支給総額の推移 (推計)

(単位：億円、%)

年	2010	2011	2012	2013	2014
支給総額	1,200	1,137	1,200	1,226	1,226
前年比	▲ 1.4	▲ 5.2	5.6	2.2	0.0

(注) 2014年は見込み。



3

部門別・業種別動向

～製造業は増加、非製造業は減少～

県内民間企業の従業員1人当たりボーナス支給見込み額（修正後）を部門別にみると、製造業は前年比1.9%増の48万7千円、非製造業は前年比1.0%減の38万9千円となった。

製造業では、「食料品」（前年比7.8%増）、「印刷」（同4.7%増）など、5業種が前年を上回った。

非製造業では、公共工事が好調だった「建設」（同10.4%増）は前年を上回った一方で、個人消費の弱さもあってか「小売」（同1.9%減）、「サービス」（同0.8%減）は前年を下回った。

なお、支給月数は全業種平均で前年比0.01ヵ月増の1.72ヵ月となった。

図表－3 業種別の増減

(従業員1人当たり支給見込み額の増減率)

(単位：%)

増減	製造業		非製造業	
増加	食料品	7.8	建設	10.4
	印刷	4.7	卸売	1.5
	化学・石油	2.2	運輸	1.1
	繊維	2.0		
	紙・パルプ	0.9		
減少	機械・金属	▲ 1.2	小売	▲ 1.9
			サービス	▲ 0.8

(注) アンケート回答企業、業種別従業員1人当たり支給見込み額等の詳細は図表－5参照。

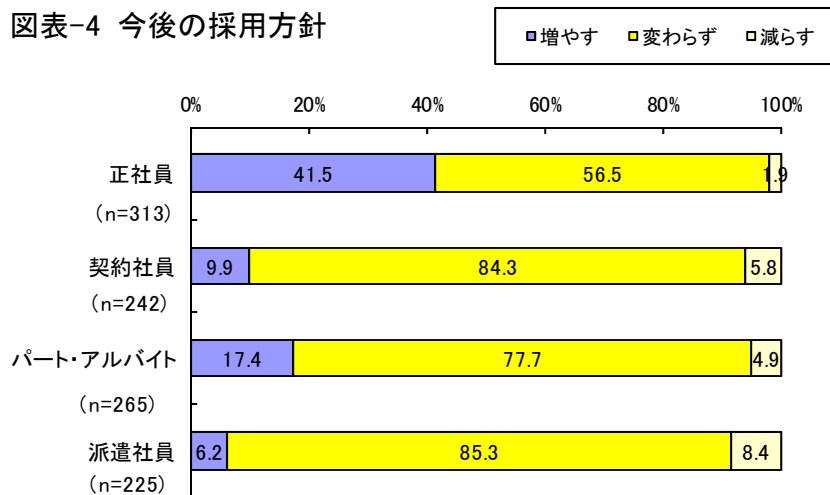
4

今後の採用方針 ～「変わらず」が大半を占める～

今後の採用方針について尋ねたところ、すべての雇用形態で「変わらず」との回答が大半を占めたものの、正社員やパート・アルバイトでは「増やす」が「減らす」を大幅に上回った。

県内では、業種によっては人手不足が深刻になってきていることもあり、当面は雇用の増勢が続くものと見込まれる。

図表-4 今後の採用方針



(注) 小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

まとめ

以上のように、この冬の県内民間企業の従業員1人当たりボーナス支給見込み額は、わずかながら前年を下回った。全国の景気は緩やかな回復に足踏みが見られ、県内景気についても回復の足取りは鈍くなっている。今後は、好調な雇用情勢に支えられて、所得環境の改善に期待がかかるが、一層の円安進行による企業のコスト増も懸念されるため、先行きには不透明感が残りそうだ。

なお、最後になりましたが、本調査にあたり、数多くの企業の方々にご協力をいただきました。この場を借りて、お礼申し上げます。

図表－５ ２０１４年冬の業種別ボーナス支給見込み額（ＩＲＣアンケート結果より）

（単位：千円、％、カ月、歳）

業種	項目	１人当たり支給額			増減率 対2013年冬	支給月数			平均 年齢
		2013年冬	2014年夏	2014年冬		2013年冬	2014年夏	2014年冬	
製造業	食料品	467	440	503	7.8	1.72	1.57	1.80	36.5
	繊維	270	288	275	2.0	1.26	1.33	1.27	42.9
	木材・木製品	222	214	221	▲ 0.6	1.01	0.97	1.01	41.6
	紙・パルプ	548	555	553	0.9	1.97	1.96	1.95	39.0
	印刷	267	285	279	4.7	1.02	1.09	1.06	42.6
	化学・石油	729	706	745	2.2	2.95	2.83	2.97	35.1
	機械・金属	558	657	552	▲ 1.2	1.84	2.15	1.81	39.4
	その他製造	336	356	329	▲ 2.3	1.38	1.44	1.27	43.9
	製造業計	478	502	487	1.9	1.93	1.98	1.94	38.3
非製造業	建設	247	269	273	10.4	0.87	0.96	0.95	44.5
	卸売	496	497	503	1.5	1.66	1.65	1.68	42.0
	小売	413	404	405	▲ 1.9	1.67	1.64	1.64	38.3
	運輸	326	307	329	1.1	1.20	1.10	1.21	43.5
	サービス	385	348	382	▲ 0.8	1.40	1.27	1.40	39.0
	非製造業計	393	369	389	▲ 1.0	1.42	1.35	1.42	40.6
全産業	409	394	407	▲ 0.4	1.71	1.71	1.72	39.3	

- （注） １． １人当たり支給額は税込み支給額を平均した。
 ２． 太字は従業員数の業種別構成実態に合わせて加重平均により修正を行った。
 ３． 2014年冬は見込み。